

11. 主要な環境活動計画の内容と評価

2016年度目標とその実績についての計画と評価（期間2016年5月～2017年4月）

取組項目	達成状況	評価（結果と今後の方向性）
電力の削減 <ul style="list-style-type: none"> <li>省エネシールを活用し節電を促す</li> <li>無駄な電気は消す（退室時・昼休み）</li> <li>空調温度の適正化（冷房28℃前後・暖房20℃前後）</li> </ul>	目標：10070kwh 実績：10,784kwh （目標値比約+7.1%） 目標：5,287kg-co2 実績：5,662kg-co2 （目標値比約+5.9%）	達成できなかった。 1F事務所をLED蛍光灯に交換しました。削減取組項目の活動は実行できましたが未達成でした。電力消費量の高い、天井クレーンとダブリング使用時間の増加が長くなってしまったことが原因と思われます。来年度は目標達成できるようダブリング使用時は電源ON/OFF徹底に努め効果的な節電を心がけていきます。
収集運搬車両燃料の燃費向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>エコドライブ10のすすめの実施</li> <li>各車両毎の燃費を月毎に算出</li> <li>アイドリングストップ</li> </ul>	目標：6.04km/ℓ 実績：5.99km/ℓ （目標値比約+0.7%）	達成できなかった。 本年度はアームロール車を新車低燃費車に1台車両入替をおこない各低燃費車両を意識して使用、燃費向上に努めましたが達成する事は出来ませんでした。繁忙期でも燃費意識が薄れがちにならないよう声かけ徹底し、目標を達成できるようより一層エコドライブを実践して燃費向上に努めたい。
水道水の削減 <ul style="list-style-type: none"> <li>節水シールを貼り節水を促す</li> <li>ホースの先に散水弁を付ける</li> <li>最新式の超節水節電トイレに取替</li> <li>私設水道メーターを増設して個別にデータ収集</li> </ul>	目標：44.6㎡ 実績：58.1㎡ （目標値比+4.5%）	達成できなかった。 従業員同士こまめな節水の呼びかけを行い神明南RCは達成できましたが、本社工場は未達成でした。人員増加と粉じん防止対策として散水を徹底したことが影響して使用量が増加した。今後は更なる従業員の意識向上を図り、効果的な散水を目指して節水を心がけていきます。
一般廃棄物の削減 <ul style="list-style-type: none"> <li>コピー用紙の裏紙を使用する</li> <li>廃コピー用紙のリサイクル</li> <li>ペットボトルはリサイクル</li> </ul>	目標：12.25kg 実績：12.20kg （目標値比-0.5%）	達成できた。 各種類ごとに分別ボックス常設以降、紙類やペットボトルなどをリサイクルに回したことで、一般廃棄物の排出を最小限に抑えることができています。今後も、一人一人が意識して分別の徹底を行い、減量の取り組み活動を継続します。
受託産業廃棄物のリサイクル率向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>新規リサイクル業者の開拓</li> <li>リサイクルできるものの教育・周知徹底</li> <li>リサイクル可能、不可能のアップル写真を作成し事務所に備える</li> </ul>	目標：95.7% 実績：95.8% （目標値比+0.1%）	達成できた。 従業員にリサイクルへの意識向上、リサイクル可否の見極めが浸透している。新人教育も行いました。今後もリサイクル分別の徹底を行い、新規顧客からの受託量も増えているので、繁忙期にも対応できるように活動の徹底を継続します。
会社前清掃 <ul style="list-style-type: none"> <li>月2回、会社周辺の一斉清掃</li> <li>清掃チェックリストの作成・使用</li> </ul>	目標：月2回以上 （実績 20回/年） （目標値比-15%）	達成できなかった。 繁忙期に基準の月2回を達成できない月があったが、年間を通して20回清掃活動を行った。清掃活動は定着しており、引き続き地域の環境保全に協力していきます。
グリーン購入 <ul style="list-style-type: none"> <li>エコマーク認定品の購入</li> <li>グリーン購入の従業員への周知徹底</li> </ul>	目標：購入金額20,000円/年 実績：20295円/年 （目標値比+1.5%）	達成できた。 文具等の買い替え、追加補充が多数あり、目標金額を達成できました。来年度も、文具等の備品発注時にエコマーク等を意識して購入し目標を達成するように努めていきます。

ME-07-11

# 環境活動レポート

(期間2016年5月～2017年4月)



作成日 2017年7月3日

有限会社 丸保商店

# 有限会社丸保商店環境方針

## 企業理念

(期間2016年5月～2017年4月)

有限会社丸保商店は、廃棄物の収集運搬及び処分を通して、地球の環境保全に貢献するとともに循環型社会の形成にお役立ちする為に継続的な環境改善活動を進めていきます。また、環境関連法規等を遵守いたします。

- 1、受託する産業廃棄物の再資源化を促進し最終処分量の低減に努める。
- 2、エコドライブによる二酸化炭素の低減に努める。
- 3、水道使用量の削減に努める。
- 4、電気使用量の削減に努める。
- 5、会社周辺の清掃を実施し地域の環境保全に協力する。
- 6、グリーン購入を推進し環境保全に貢献する。

社内の要所に環境方針を掲示して、全従業員にエコアクション21環境経営システムを徹底します。

2010年7月2日 作成  
2013年9月1日 改定

有限会社丸保商店  
代表取締役 伊藤憲幸

## 事業の概要

### 1.事業社名及び氏名

有限会社 丸保商店

代表取締役 伊藤憲幸

### 2.所在地

(期間2016年5月～2017年4月)

本社工場	東京都足立区竹の塚二丁目32番17号
神明南リサイクルセンター	東京都足立区神明南一丁目14番23号
資材置場(無人)	埼玉県川口市大字安行吉蔵中道東12他
第1駐車場	東京都足立区竹ノ塚三丁目14番7号
第2駐車場	東京都足立区竹ノ塚三丁目17番2号
第3駐車場	東京都足立区保木間五丁目1番18号

### 3.環境管理責任者及び連絡先

代表取締役 伊藤憲幸

電話 03-3883-4649 e-mail itou@maruho-s.com

### 4.事業活動の概要

産業廃棄物収集運搬(積替え・保管を含む)

産業廃棄物処分(中間処理)本社工場 切断圧縮、切断

神明南RC 破砕、切断

### 5.事業の規模

法人設立年月日 昭和63年12月15日

資本金 7,000,000円

従業員 14人

敷地面積 本社工場 : 172.8㎡  
神明南RC : 221.24㎡

廃棄物処理量(平成28年5月～平成29年4月)

収集運搬量 3384.84 t

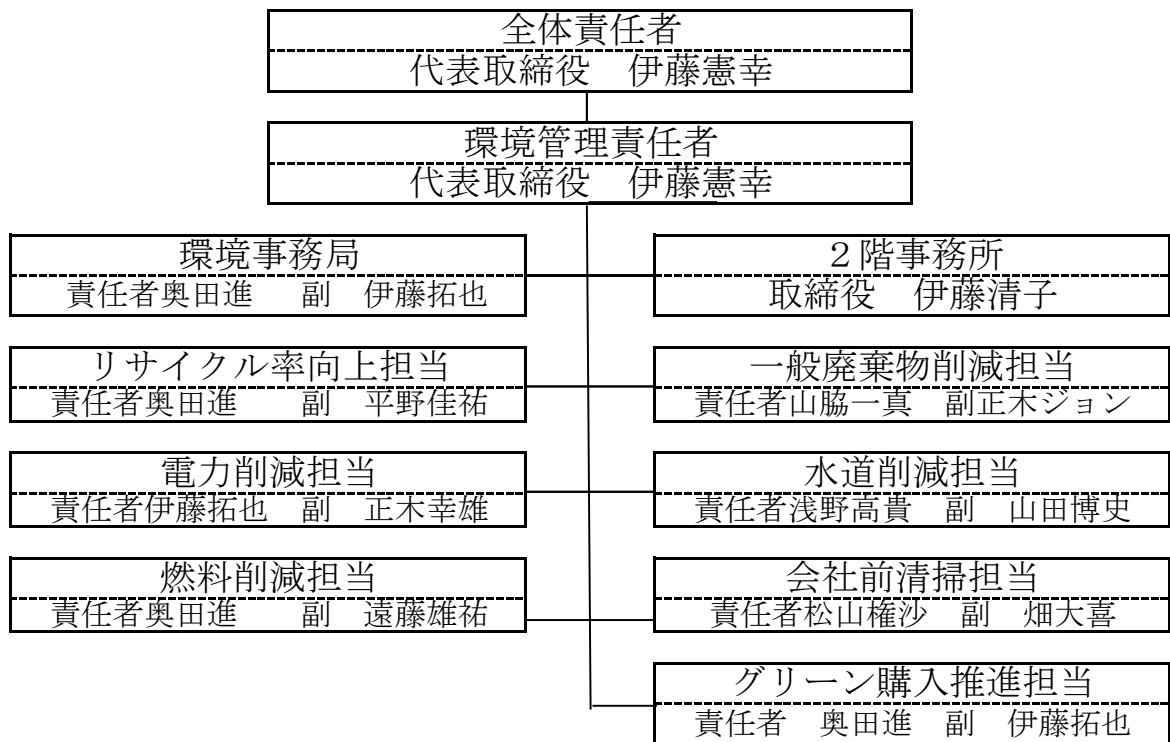
中間処理量 3423.89 t

売上高(平成28年度) 173,500,000円

### 6. 対象範囲

全組織・全活動を対象とする

7. 組織図 環境経営システム推進実施体制



役割・責任・権限	
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任。</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な事項を準備。</li> <li>・環境管理責任者を任命。</li> <li>・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知。</li> <li>・環境目標・環境活動計画書を承認。</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しを実施。</li> <li>・環境活動レポートの承認。</li> </ul>
環境管理責任者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理。</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ票を承認。</li> <li>・環境目標・環境活動計画書を確認。</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告。</li> <li>・環境活動レポートの確認。</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施。</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ票の作成。</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ票に基づく遵守評価の実施。</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐。</li> <li>・緊急事態への準備と対応</li> <li>・E A 2 1 推進事務局。</li> <li>・環境活動レポートの作成、公開。</li> <li>・環境活動の実績集計。</li> <li>・環境活動計画書原案の作成。</li> </ul>
2階事務所責任者（取締役伊藤清子）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2階事務所兼任居における環境活動の一切の権限。</li> </ul>
各担当責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当部門における環境経営システムの実施。</li> <li>・各担当部門における環境方針の周知。</li> <li>・各担当部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告。</li> <li>・特定された項目の手順書作成及び運用管理。</li> <li>・各担当部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚。</li> <li>・決められたことを守り、自主的に環境活動へ参加。</li> </ul>

8. 許認可取得状況

(期間2016年5月～2017年4月)

許可項目			産業廃棄物の種類															
許可を受けている 都県・政令市	許可番号	許可年月日	金属くず	ガラス陶磁器	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	がれき類	ゴムくず	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	動植物性残さ	鉱さい	ばいじん
		許可の有効期限																
東京都処分(中間処理:切断圧縮、切断)	13-20-024825	平成32年6月22日	○	○	○	○	○	○										
本社工場 施設所在地:東京都足立区竹の塚二丁目32番17号																		
東京都処分(中間処理:破碎、切断)	13-20-024825	平成32年6月22日	○	○	○	○	○	○										
神明南RC 施設所在地:東京都足立区神明南一丁目14番23号																		
東京都収集運搬(保管・積替え含む)	13-10-024825	平成31年12月14日	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
本社工場 施設所在地:東京都足立区竹の塚二丁目32番17号																		
東京都収集運搬(保管・積替え含む)	13-10-024825	平成31年12月14日	●	●	●	○	○	○	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○
神明南RC 施設所在地:東京都足立区神明南一丁目14番23号																		
千葉県収集運搬	01200024825	平成28年8月20日 平成33年8月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
埼玉県収集運搬	01101024825	平成26年12月13日 平成31年12月12日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神奈川県収集運搬	01403024825	平成29年12月21日 平成33年12月15日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
茨城県収集運搬	00801024825	平成25年7月5日 平成29年7月31日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県収集運搬	01000024825	平成27年9月16日 平成32年9月15日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
栃木県収集運搬	00900024825	平成27年9月2日 平成32年9月1日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮城県収集運搬	0400024825	平成26年8月12日 平成31年8月11日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山形県収集運搬	0609084825	平成27年7月27日 平成32年7月26日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新潟県収集運搬	01509024825	平成27年8月20日 平成32年8月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長野県収集運搬	2009024825	平成27年8月12日 平成32年8月11日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山梨県収集運搬	01900024825	平成27年8月12日 平成32年8月11日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
静岡県収集運搬	02201024825	平成27年8月12日 平成32年8月11日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃棄物再生事業者登録	東京都 第149号	平成9年12月17日 期限無し	○															
東京都公安委員会許可	306699701771	機械工具商																

※ ●は「保管・積み替え」の産業廃棄物の種類である。



9. 施設の状況等

中間処理施設（本社工場）

処理方法	廃棄物の種類	処理能力	
		単独	混合
切断圧縮	廃プラスチック類	4.1 t/日	5.8 t/日
	金属くず	8.5 t/日	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.3 t/日	
	紙くず	6.3 t/日	5.1 t/日
	木くず	3.1 t/日	
	繊維くず	5.8 t/日	
切断	廃プラスチック類	1.0 t/日	*****
	木くず	0.3 t/日	
	金属くず	18.4 t/日	

中間処理施設（神明南リサイクルセンター）

処理方法	廃棄物の種類	処理能力	
		単独	混合
破砕	廃プラスチック類	3.3 t/日	*****
	紙くず	3.0 t/日	
	木くず	4.9 t/日	
	繊維くず	1.2 t/日	
	金属くず	7.2 t/日	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	12.6 t/日	
破砕	がれき類	4.8 t/日	*****
切断	廃プラスチック類	1.0 t/日	*****
	木くず	0.4 t/日	
	金属くず	18.5 t/日	

積替え保管施設（本社工場）

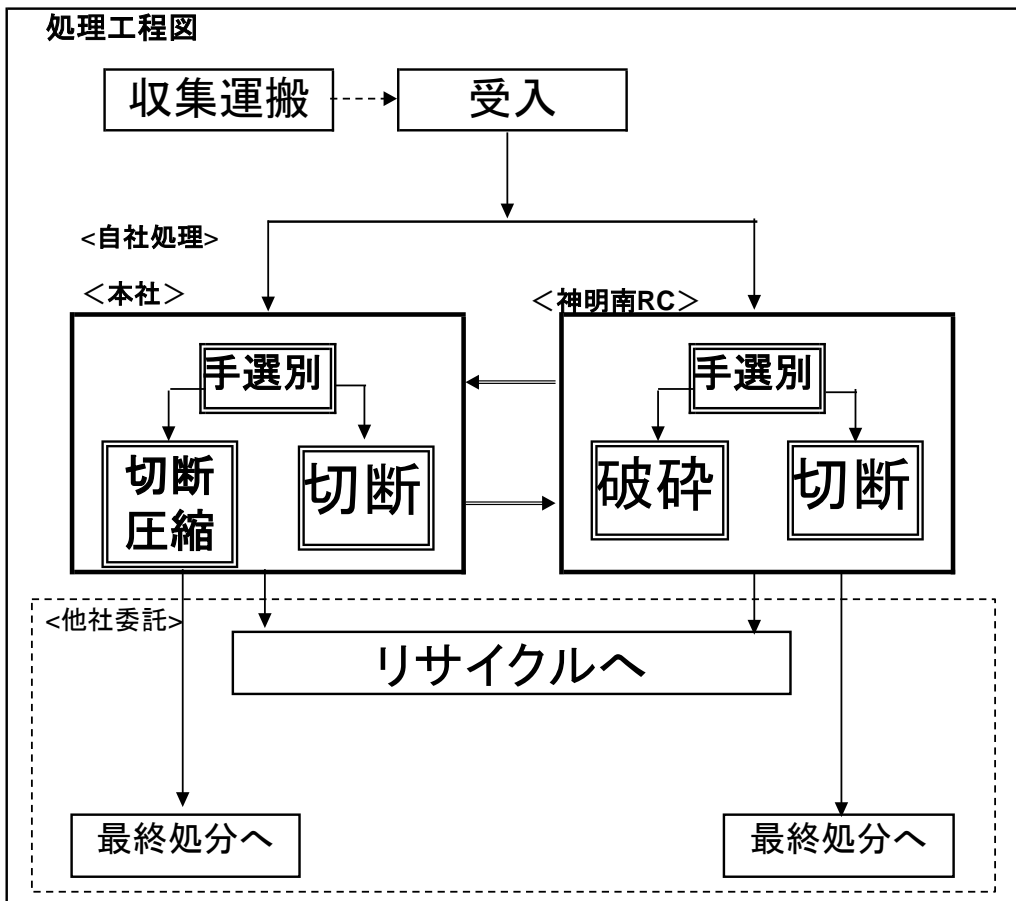
積替え保管面積	廃棄物の種類	保管量
172.8㎡	がれき類	: ドラム缶1個 0.20㎡
最大保管高さ: 0.9m		合計保管量 0.20㎡

積替え保管施設（神明南リサイクルセンター）

積替え保管面積	廃棄物の種類	保管量
221.24㎡	廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず（廃蛍光灯及び廃電球類に限る）	200L ドラム缶 0.2㎡
	汚泥、金属くず（廃乾電池に限る）	20L ペール缶 0.02㎡
	廃油	200L ドラム缶 0.2㎡
	廃油、廃酸、廃プラスチック類、金属くず（廃塗料類に限る）	200L ドラム缶1個 18L 一斗缶5個 0.29㎡
	汚泥、廃プラスチック類、金属くず（廃消火器に限る）	0.25㎡鉄箱1個 0.25㎡
	廃プラスチック類、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む）	8㎡コンテナ1個 8㎡
最大保管高さ: 1.45m		合計保管量 8.96㎡

運搬車両の種類と台数

運搬車両の種類	台数
2トン平ボディー	2 台
2トンパワーゲート付	1 台
3トン平ボディー	3 台
3トンアームロール	1 台
4トン平ボディー	1 台
4トンアームロール	6 台
4トンクレーン付	1 台



廃棄物処理料金

廃棄物の種類、数量、排出場所等により、お見積り致します。  
 弊社担当伊藤までご相談ください。TEL 03-3883-4649  
 FAX 03-3859-9010  
 E-mail [itou@maruho-s.com](mailto:itou@maruho-s.com)



## 10. 環境目標とその実績

### 10.1. 2016年度 (期間2016年5月～2017年4月)

項目		単位	基準年度	2016年度		
			2015年度	実績	(目標)	(実績)
電力の削減	kwh	10172	10,070	10,784		×
二酸化炭素削減(電力)	kg-co2	5,340	5,287	5,662		×
収集運搬車両の燃費向上	km/ℓ	5.97km/ℓ	6.04km/ℓ	5.99km/ℓ		×
収集運搬車両の燃料使用量	ℓ	20,981	20,771	22,545		×
二酸化炭素総排出量	kg-co2	55,061	54,511	59165		×
水道水の削減	m <sup>3</sup>	44.6	44.6	58.1		×
一般廃棄物の削減	kg	12.37	12.25	12.20		○
	kg/月平均	1.04	1.02	1.00		○
受託産業廃棄物のリサイクル率向上	%	95.7	95.7	95.8		○
会社前清掃	回/年	24	24	20		×
グリーン購入	円	20,000	20,000	20,295		○

※購入電力(kwh)についての二酸化炭素排出係数は0.525(kg-co2/kwh)を採用している。

### 10.2. 第二期中期目標

項目		単位	基準年度	2017年度	2018年度	2019年度
			2015年度	実績	(目標)	(目標)
電力の削減	kwh	10,172	9,968	9,866	9,765	
二酸化炭素削減(電力)	kg-co2	5,340	5,233	5,179	5,126	
収集運搬車両の燃費向上	km/ℓ	5.97km/ℓ	6.10km/ℓ	6.15km/ℓ	6.21km/ℓ	
収集運搬車両の燃料使用量	ℓ	20,981	20,561	20,351	20,141	
二酸化炭素総排出量	kg-co2	55,061	53,959	53,408	52,857	
水道水の削減	m <sup>3</sup>	44.6	44.6	44.6	44.6	
一般廃棄物の削減	kg	12.37	12.13	12.00	11.87	
	kg/月平均	1.04	1.01	1.00	0.99	
受託産業廃棄物のリサイクル率向上	%	95.7	95.7	95.7	95.7	
会社前清掃	回/年	24	24	24	24	
グリーン購入	円	20,000	20,000	20,000	20,000	

※購入電力(kwh)についての二酸化炭素排出係数は0.525(kg-co2/kwh)を採用している。

12. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無  
 (期間2016年5月～2017年4月)

弊社に適用される主な環境関連法規は以下の通りで、これらへの違反はありませんでした。  
 なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

適用環境関連法規等	違反の有無
東京都環境確保条例	無し
騒音規制法	無し
振動規制法	無し
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	無し
足立区廃棄物の処理及び再利用に関する条例	無し
建設リサイクル法	無し
自動車Nox-PM法	無し

13. 代表者による全体評価と見直しの結果

エコアクション21を導入して7年が経過しましたが、当初の目的である  
 「会社全体の環境への意識向上」は順調に進み

取り組み項目によっては、目標達成できていない項目もあるが  
 全体的には十分な成果をあげられています。

- 弊社の主要事業である産業廃棄物処分業は、スタート当初より大幅に取扱量が増加しましたが受託した廃棄物のリサイクル率向上も順調に高水準を推移しています。
  - 電力削減の、未達成原因は基準年比より大幅受入量増による電力量の増加が大きな要因でもあり従来施策の活動強化徹底を行う。
  - 収集運搬車両の燃費向上はエコドライブの意識は定着するも、夏場の繁忙期に実践できていない面あり、エアコン使用時はこまめに風量、温度調整を行うなどエコドライブ10のすすめを更に推し進めて生きたい。
  - 水道水の削減については、節水を心がけて粉じん対策の散水を行いたい。
  - 一般廃棄物、グリーン購入、清掃活動、も引き続き活動を行う。
- エコアクション21活動によって、従業員全体の環境への意識も向上しており  
 達成できなかった項目は、会社全体で改善策の検討を行い実践し  
 達成できた項目も、環境負荷の低減ができるようにつとめ  
 環境への配慮も心がけて、エコアクション21活動をより良いものとしていきたい。